

第6学年 国語科学習指導案(略案)				
令和 6 年 10 月 29 日(火)3校時			場所:6年教室	
単元名 『いろいろな情報を関係づけて考え方を広げよう「永遠のごみ」プラスチックほか』 (総時数8時間)				
ねらい	【感想の視点】②をもとに、調べたいことについて本や資料を読み、必要な情報を見付けることができる。			
学校図書館活用のポイント(目標との関連をふまえて)	第1時から「永遠のごみ」プラスチックについて、2つの視点で読んでいる。2つめの視点である「プラスチックごみの問題について、もっと調べたいこと」について、司書に本や資料を提示してもらおうなど、連携して学校図書館を活用していく。			
展 開	めあて:【感想の視点】②から、プラスチックについて読み、必要な情報を見付よう。 ①めあての確認 ②本や資料の提示 ③必要な情報を見付ける ④見付けた情報を整理する ⑤ふりかえり		学校図書館との関わり ①選書済みラックの用意 ②選書した本や資料の提示 ③本や資料の読み方の支援 ④同じ情報を整理している児童の結び付け	
めざす児童・学習集団の姿	低学年	中学年	高学年	
①学習の楽しさを感じている児童	◇教科の本質を楽しみ、達成感や気持ちよさなどの「やりがい」を感じる児童 ◇学びを生活や学習に楽しみながら活かそうとする児童			
②自分と周りを大切にしながら自らを高めようとする児童	◇自分の考えをもって取り組む	◇「問い」や「自分の考え」をもつ ◇自分で選んで決めたことに向かって、試行錯誤しながら取り組む	◇「問い」をもったり「自分の考え」を練り直したりする ◇自ら学びを選び、学びをデザインし、自身の学びが最適になるように調整する	
③自分と周りを大切にしながら仲間と共に高めようとする児童	◇自分の考えを伝えたり、仲間の考えを聞いたりしながら取り組む	◇自分の考えを伝えたり、仲間の表現に質問したりしながら取り組む	◇自分の考えを伝えたり、仲間の表現に質問し発展させたりしながら取り組む	
重点(☑を入れる)	研究の視点		A:子どもの姿 B:教科等のねらい	
☐	① 教科等の『楽しさ』をあげよう ☆ねらいを明確にし、子どもの知的好奇心や感情を揺さぶり『わくわく』を大切にしたい学習計画をつくる		A ————— ————— ————— —————→ B	
☒	2 自分を見つめる『楽しさ』 ☆試行錯誤する場を大切に、学びのよさを子どもと共有する		A ————— ————— ————— —————→ B	
☐	3 仲間との『楽しさ』 ☆考える視点を明確にし、子どもの表現と表現をつなぐ学習をデザインする		A ————— ————— ————— —————→ B	